

2017年度「東京経大会誌総目次」(第295号～298号)

■第295号(2017年12月)

論 文

持続可能な消費：ABC理論を越えて	福 士 正 博
明治・大正期の国債市場の効率性について	釜 江 廣 志
商品の価値と使用価値	小 島 寛
包装と新貿易理論	浄 土 渉
資本主義の発展段階(3)	長 島 誠 一

研究ノート

欧州債務危機以降のユーロ・システムの検討	岡 本 英 男
A Note on Aggregate Production Efficiency under Increasing Returns	浜 野 忠 司

■第296号(2017年12月)

論 文

トラム整備における財源問題——日仏の比較——	青 木 亮
楽器卸商と製造会社の関係性	
：三木楽器と日本楽器製造の契約書から考察する流通の歴史	田 中 智 晃
成果主義における報酬差の有効性	武 脇 誠
シンガポール連結会計における非支配持分の処理	
——NG所説を拠り所として——	神 納 樹 史

■第297号(2018年2月)

橋谷 弘教授近影	
橋谷 弘教授退任記念号の発刊に寄せて	小 島 健
橋谷 弘教授略歴ならびに主要業績	

論 文

植民地都市史研究の成果と課題	橋 谷 弘
----------------	-------

中国における都市コミュニティ・ガバナンスに関する四つのモデル	李強・葛天任 (蔣芳婧 訳)
植民地朝鮮における賃金格差の実態	
——日本窒素興南工場, 1936~1945——	宣 在 源
金剛山電鉄における電力・鉄道兼業体制の成立とその経営成果	林 采 成
ビルマの首都ランゲーンの脱植民地化過程に関する覚書	
——人口変化と華人街における土地利用の変化を中心に	長 田 紀 之
半導体産業の東アジア域内における棲み分けと分業	蔣 芳 婧
アベノミクスの雇用制度改革	井 上 裕 行
1950年代前半における欧州経済協力連盟	小 島 健
内部整理期以後の宝田石油——投機的鉱山資本の生涯——	内 藤 隆 夫
防災井戸に関する制度研究	野 田 浩 二
持続可能な消費：二つのバージョン (完)	福 士 正 博
資本主義の発展段階論 (4)	長 島 誠 一

研究ノート

中国的資本主義とは何か	羅 歆 鎮
-------------	-------

■第 298 号 (2018 年 2 月)

論 文

系列販売網を持たない中小電子楽器メーカーの戦略	
——京王技研工業の事例——	田 中 智 晃
ドラッグストアにおけるストア・ロイヤルティ構築	
——購入カテゴリー数に焦点をあてて——	本 藤 貴 康
企業ブランドとカスタマーレビューが個別銘柄間競争に及ぼす影響	
——質的比較分析 (QCA) による考察——	近 藤 浩 之
中小製造企業の海外市場参入プロセスにおける地域公的機関の有効性と気付き	
——新潟県燕産業地域における事例研究と探索的検討——	山 本 聡
経験価値の尺度開発へ向けた予備的分析	森 岡 耕 作
原油先物価格による東日本大震災以降の電力会社の費用変動分析	吉 田 靖

研究ノート

人員不足への対応——アウトソーシング及び AI の活用——	関 口 和 代
-------------------------------	---------